



Press Release

2018年9月14日
ルフトハンザグループ

ルフトハンザ、「NDC パートナープログラム」を日本に導入

ドイツ ルフトハンザ AG（以下、ルフトハンザグループ）は「NDC パートナープログラム」を始動し、その一環として新たなウェブサイト（<http://www.lhgrouppairlines.com/ndc>）を開設しました。これにより日本の旅行会社や旅行関連 IT プロバイダーは、ルフトハンザグループが提供するダイレクトコネクトのインターフェースの概要をご覧いただけます。NDC パートナープログラムは、ルフトハンザグループ旅客航空会社の NDC を用いた API 接続に関するオファー、専用コンテンツやソリューションを一つのプラットフォームに集約しています。

インターネットを介して自由にアクセスできるこのウェブサイトでは、販売パートナーやお客様にとって有益な「NDC スマートオファー」のほか、技術的・戦略的提携オプションなどのサービスに関する情報も提供。また、NDC に接続している販売パートナーを対象としたユーザーサポートやトレーニングプログラムもご用意しております。無償で接続できるウェブベースの NDC ソリューションである「SPRK（スパーク）」に関心をお持ちの旅行会社は、NDC パートナープログラムのウェブサイト上にあるフォームに必要事項を記入し、登録することで、予約およびサービスのプラットフォームにアクセスすることができるようになります。

国際航空運送協会（IATA）は旅行業界を対象に新しい流通規格 NDC（New Distribution Capability）の開発、市場導入を推進しています。ルフトハンザグループは 2017 年に最高レベルの IATA NDC 認証を取得。販売パートナーである旅行会社向けの機能やオファーを向上させるべく革新的な NDC ソリューションへの投資を継続し、業界の先駆者としての確固たるポジションを確立しています。

ルフトハンザグループの日本・韓国支社長を務めるドナルド・ブンケンブルクは次のように述べています。

「ルフトハンザグループは販売パートナーの皆様に最高のソリューションを提供したいと考えています。新たに始動した NDC パートナープログラムと、同プログラムの一環として開設されたウェブサイトは重要なツールです。NDC スマートオファーによって恩恵を受ける販売パートナーが着実に増えつつある中、NDC スマートオファーの対象範囲を日本にも拡大します。NDC ソリューションのいずれか一つでも利用している販売パートナーは 2,180 円の予約発券手数料（DCC）免除や付帯サービス料金の割引が受けられ、価格競争において有利となります」

■ルフトハンザグループ概要

ルフトハンザグループは売上高ベースで世界最大の航空グループであるとともに、欧州航空市場のマーケットリーダーでもあります。ルフトハンザグループはルフトハンザドイツ航空、スイス国際航空（SWISS）、オーストリア航空の各プレミアムブランドからなる旅客航空会社、ユーロウィングスブランドによるポイント・トゥ・ポイント型航空会社、そして関連サービス会社の 3 戦略分野で構成されています。ルフトハンザグループは現在 103 の国と地域の 343 都市を結んでおり、毎週 1 万 5,415 便を運航。2017 年 12 月時点における保有機材は 728 機で、2025 年まで新機材の納入が続く予定です。グループの従業員数は約 13 万人で、2017 年は 1 億 3,000 万人のお客様をお迎えし、売上高は 356 億ユーロを記録しました。



LUFTHANSA GROUP

——本件に関するお問い合わせ先——

ルフトハンザ グループ PR 担当 (井之上パブリックリレーションズ内)

担当：松本、妹尾、トムセーン

TEL：03-5269-2301 FAX：03-5269-2305 Email：lufthansa@inoue-pr.com